さくら会だより

SAKURA KAI

＊さくら会のマーク
重なりあう花びらは、人と人とが互いに尊重し、理解を深め合う利用者とさくら会とのより良い関係づくりを象徴しています。

第67号　2024年7月発行　社会福祉法人 さくら会

〒140-0013 品川区南大井5－19－1
☎(03)5753-3900(代)・FAX(03)5753-3955
ホームページ：https://shinagawa-sakurakai.or.jp

みそ汁作り
『作る！幸せ。選ぶ！喜び。食を楽しむ』

品川区立月見橋在宅サービスセンター

月見橋在宅サービスセンターでは、今年度より配食サービスを利用し昼食を提供しています。バラエティー豊かな献立と味付け、彩りは皆さまから大変好評をいただいております。

また、昼食時にみそ汁を飲みたいというご要望があり、新たに『みそ汁づくり』を始めました。心身の機能向上や維持を目的としてご利用者自ら約30人分のみそ汁を作ります。

秘伝のレシピを当法人の栄養士から教えてもらい、この4月から始めました。「沢山作るとおいしいわよね」と話しながら、程よいだし汁に豆腐やワカメを食べやすい大きさに切りみそを溶いていきます。「お料理できて嬉しい」と喜びの声も聞かれます。出来立てのみそ汁はあたたかく、飲むと心も身体もホッとします。

今後の目標は、ご利用者と、「どんなおみそ汁にしようかな」と作戦会議をしてから近隣の八百屋さんまで具材を買いに行き、調理することです。

また『おやつを選べる日』も設けました。隔週、各曜日で、お煎餅やゼリー、ロールケーキなど、数種類のおやつの中からひとつ、皆様に楽しみながら選んでいただいております。夏にはアイスや水羊羹も登場予定！乞うご期待！　リクエストも募集中♪

新任挨拶

ケアセンター南大井
所長　**若穂井秀樹**

令和6年4月より、ケアセンター南大井の所長に就任たしました若穂井秀樹と申します。私は社会福祉法人さくら会ができた平成12年から、さくら会〝一筋〟で就労してまいりました。

これからも従業員が働きやすく、ご利用者様に長く愛される施設運営をしていきたいと心がけて従事してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

南大井第二在宅
介護支援センター
所長　**杉山　美紀**

4月から南大井第二在宅介護支援センターの所長に就任しました杉山美紀と申します。さくら会に入職しケアマネジャーとして勤務して二十年。地域の皆様のご理解、仲間の協力に支えられての二十年でした。

これからも地域の相談窓口として頼りにしていただけるよう、精進してまいります。

所長就任と新たに採用された職員を紹介します

ケアセンター南大井
介護職　**荒井　清子**

祖母の介護がきっかけで福祉の道を志し、七年ほどになります。

利用者様一人ひとりに寄り添えるケアを行えるよう、日々精進してまいります。

ケアセンター南大井
介護職　**金子　悠樹**

今年度からさくら会に入職しました、金子悠樹と申します。施設利用者の皆様が日々を健やかに安心して暮らせるよう頑張りたいと思います。よろしくお願いします。

ケアセンター南大井
介護職　**名倉　志保**

2月1日より、ケアセンター南大井に務めている、名倉志保です。ご利用者様に少しでも安心・安全に、楽しく過ごしていただけるよう、心がけていきたいと思います。

職員の方々には、ご迷惑をおかけしますが、ご指導のほどよろしくお願いします。

ケアセンター南大井
介護職　**沼田　和真**

5月よりさくら会に仲間入りいたしました、沼田和真です。

さくら会で生活されている皆様が安心して楽しい日常を過ごせるようお手伝いさせていただきます。

ケアセンター南大井
介護職　**山田　哲司**

昨年の11月より、入職しました。のんびり屋なので、業務に従事する中で、慣れていければと存じます。

何とぞよろしくお願いいたします。

ケアセンター南大井
看護職　**田口美代子**

病院・有料老人施設・老健施設といろいろな施設を経験し、いつも看護師としてできることを精一杯やってきました。多職種と連携し利用者の皆様が安心して生活できるように努めていきます。よろしくお願いします。

ケアセンター南大井
看護職　**本多美和子**

4月にケアセンター南大井へ入職しました。水神公園の花壇を眺めながら日頃の運動不足を解消しています。

皆様のお役に立てるよう頑張ります。よろしくお願いします。

ケアセンター南大井
作業療法士　**永岡　萌**

令和5年9月より作業療法士として入職しました。老健で働くのは初めてで至らぬところがあると思いますが、一生懸命頑張っていきます。

品川区立月見橋在宅
サービスセンター
看護職　**星野　幸子**

今回、月見橋在宅サービスセンターの常勤となった看護師の星野幸子です。ご利用者様に寄り添えるような看護ケアに努めていきたいです。よろしくお願いいたします。

南大井在宅介護支援センター
介護支援専門員　**中澤　奈穂**

今までの経験を活かして、誠心誠意努めさせていただきます。

皆様に、ご迷惑をおかけすることがないよう頑張りますので、ご指導宜しくお願いいたします。

南大井訪問看護ステーション
事務職　**角田あゆみ**

今まで福祉とは関係のない仕事をしてきました。新たな分野ですが、今までの経験を活かして頑張ります。沢山仕事をして、沢山遊んで健康で楽しく仕事をしていきたいと思っています。

さくら会ヘルパーステーション
介護職　**境野　真一**

社会人生活はほぼ介護業界で勤めて参りました。訪問介護は初経験です。個と関わる時間が一番長いであろう介護だと思っています。

期待と少しの不安でいっぱいです。よろしくお願いいたします。

こどもまつり

品川区立大井林町地域密着型多機能ホーム
（大井林町倶楽部）

5月は、各地ではお祭りシーズン。浅草では三社祭、ここ東大井林町会地域では、こどもまつりを5月19日に無事開催することができました。

今回、大井消防署の協力で防災体験（消火器体験・AED体験）を行いました。大井林町倶楽部では、チロルチョコすくいとビーズを使ったストラップ作りを、催し物として行いました。ストラップ作りでは子供たちが真剣な眼差しで作る姿を、ご利用者が笑顔で見守っておりました。

他にも、ポップコーンやぬいぐるみを配るなど、来てくださった方に楽しんでもらえたと思います。また、施設見学も行い、訪れた方にも地域との繋がりを感じていただけたと思います。

久しぶりに施設全体が、賑やかで和やかな雰囲気に包まれました。これからも地元に根付く施設と位置付け、各活動に参加していきたいと思っています。

皐月（さつき）を楽しむ ドライブ・こいのぼり作り

南大井在宅サービスセンター

南大井在宅サービスセンターではゴールデンウイークを利用し、毎年恒例のドライブに行きました。

今年は大田市場、臨海トンネル、ゲートブリッジを経由し、お台場へ向かいレインボーブリッジを渡るルートでした。「めったに家から出られないから気持ち良かったよ」「レインボーブリッジを初めて見て嬉しかった」や、海底トンネルでは「海の下を通るなんて凄いですね」など喜んでいただけました。車から降りることはありませんでしたが、途中車を停めお茶を召し上がり、写真撮影をしました。

1時間半のドライブでしたが、皆さま体調を崩されることなく満面の笑顔で過ごされました。

そのほかにも子供の日にちなみ「かぶと作り」「こいのぼり作り」のレクリエーショを行いました。

細かい作業なので皆さん悪戦苦闘されていましたが、出来上がると「かわいいから孫にあげるよ！」と喜んでいただけました。

さくら会では毎月季節にちなんだレクリエーションを行っております。

冷房病には血行の促進を

猛暑の中、冷房の効いた室内と外を頻繁に出入りしたり冷房の風を長時間当てていたりすると、身体が冷え毛細血管の収縮と全身の血行不良が起こります。これが体温調節機能に乱れを生じさせ様々な症状を引き起こします。

冷房病の症状は、身体の冷え、だるさ、しびれ、むくみ、頭痛、肩こり、神経痛、便秘、腹痛、食欲不振などです。

冷房病の予防として以下の方法があります。

①外気との気温を5度以内にする

室温設定は27～28度が理想です。

②冷気は直接肌に当てない

冷房の強い場所ではひざ掛けやカーディガンを1枚用意するとよいでしょう。

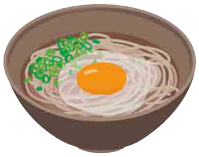
③入浴習慣をつける

冷えて滞った血行を回復させましょう。

半身浴や足浴も効果的です。

④温かいものを食べる

冷えた体を内側から温めることで、夏バテ防止につながります。



冷房対策をして暑い夏を乗り切りましょう。

スマイルカフェ「さくら」

5月5日開店！

南大井在宅介護支援センター

認知症に関心のある人なら誰でも参加できるカフェです。参加費100円。ペットボトル1本とお菓子をお渡ししています。

当日は14名参加。予防的立場で未来の自分のために今できることを考えた方。主介護者として親の介護を担い、日々努力されている方。経験者として工夫された点や悩んで辛くなった時のリフレッシュ方法を話して下さる方。あっという間の2時間でした。

「辛いときは泣いても良いのよ」「私には難しいけれど、その方法もあるのね」「介護も10人いればみんな違うからね」「ここに来ればわかってくれる人がいるから頑張れる」そんな声をいただきました。

事前予約は不要です。さくら会1階ロビーに直接お越し下さい。当事者の方の参加もお待ちしております。

今年度は、8月4日・11月10日・2月2日の12時半～14時半まで開催します。

……専門職に聞く……

連載NO.26

南大井在宅サービスセンター
介護士　**三戸　浩美**

Q1：仕事の内容

デイサービスで介護職として勤務しています。主に入浴介助、送迎、フロアーでのレクリエーション活動やクラブ活動に従事しています。

Q2：専門職として心掛けていること

常にご利用者を一番に考え、さくら会でよりよい一日をお過ごしいただけるように心がけています。

Q3：ご利用者、読者に向けてメッセージ

ご利用者の方に日々楽しく安全に過ごして頂けるよう努力していきたいと思っていますのでよろしくお願いします。

次回10月号は

「歯科衛生士」押川　汐里さんの登場です！

さくら会だよりの感想をお聞かせ下さい。

〒140-0013　品川区南大井5－19－1

社会福祉法人さくら会　編集委員会　宛

次回の発行予定は、令和6年10月です。